

白石高司 田村市長

田村市長任期の折り返しを迎えて

「誰もが笑顔になれる

田村市の実現」への挑戦

日ごろより、市政各般にわたりご支援とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

私が市長職を務めさせていただいてから2年が経過し、早くも任期の折り返しを迎えました。この間、「誰もが笑顔になれる田村市の実現」に向けて、以下の6つの基本政策の実現を目指して取り組みを推進してまいりました。その取り組み状況をお伝えします。



6つの基本政策

※取り組みの一部を紹介します。

1. 防災対策の充実 (新型コロナ・地震・台風など)

- ◆ 新型コロナウイルス感染症対策およびワクチン接種の実施
- ◆ 生活安全課内に危機管理部門を設置
- ◆ 総合防災訓練を「見せる訓練」から「参加・体験型」へ大幅見直し
- ◆ 県内で初となる市民向け避難所宿泊体験を実施



2. 子育て支援、教育環境の拡充

- ◆ 幼稚園・保育所給食費無償化の実施(私立の幼稚園・保育所：月額4,800円を上限に助成)
- ◆ 屋内こども遊び場「おひさまドーム」の開所および運営
- ◆ 複式学級の解消(船引地域小学校の統合)
- ◆ 学力向上支援事業の実施(東大10人構想)



3. 豊かに生活できるための政策

- ◆ 「たむらのエゴマ油」の地理的表示(GI)保護制度に登録
- ◆ 農産物を活用した6次化の創出に向けた移住人材確保事業の実施
- ◆ 田村市公式オンラインショップの開設
- ◆ エコノミックガーデニング事業の推進
- ◆ 桜総選挙を実施し、田村の美桜 88 景を選定
- ◆ 田村らくらくタクシーの運行開始



4. 質の高い医療と福祉の充実

- ◆ 新市民病院建設事業を推進し、新病院を核とした医療提供体制の充実
- ◆ 健康寿命延伸に向けた健康づくり事業の実施
- ◆ 高齢者健康長寿サポート事業の実施



5. 職員とのより良い市役所づくり

- ◆ 市長と職員との意見交換会の実施(計48回実施)
- ◆ 副市長と職員との意見交換会の実施(計2回実施)



6. 市民の声を聴く部門の新設

- ◆ 市民の声の受け皿として市民のポストを設置(市内12カ所)
- ◆ 総務課内秘書広報係内に広聴部門を設置
- ◆ 運動サロン内での意見交換会の実施



掲げた6つの基本政策は、緒に就いたところであり未だ道半ば、これからが最も大切です。

今後も、市長就任時の初心を忘れることなく、「誰もが笑顔になれる田村市の実現」に挑戦してまいります。新型コロナウイルス感染症によって長らく市政、地域や個人の活動が制約され、地域経済にも大きな影響が生じましたが、安心して暮らせる日常を取り戻すための各種事業の推進に、引き続き全力投球で取り組んでまいります。

市民の皆さん、市政に対するなお一層のご理解・ご協力、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。